



# ソラ保育園おかやまだより

平成19年6月

いよいよ初夏の季節となりました。薄紫の紫陽花が雨に濡れてキラキラ輝く6月。大人にとってはうとうとしい梅雨も、子どもたちにとっては何のその。水たまりや泥んこは子どもたちの大好きな遊び場です。カタツムリやカエルを見つけたり、自然に触れて、元気いっぱい遊びたいと思います。

## ♪5月からの新しいおともだちです♪



おかわりおちゃん  
(1歳3ヶ月)



まつながとあくん  
(11ヶ月)

まつながとあくんが、12日に1歳のお誕生日を迎えます。楽しくお祝いしたいと思います。

## 今月の予定

- 12日(火) 誕生日会
- 21日(木) 発育測定

## ☆☆☆新しい先生です☆☆☆



大枝裕子先生



高杉実奈先生



大林妙子先生

\*\*\*\*\*  
よろしく  
お願い  
します  
\*\*\*\*\*



5月の誕生会の後に、ビニール袋で作った“巨大このぼりくぐり”をして遊びました。子どもたちは大喜びで、何度も何度もくぐっていました。小さいお友だちはちょっと怖かったかなあ?!!

## —今月のうた— あめふりくまのこ

おやまこあーめがふりました あとからあとからふってきて  
ちよろちよろおがわができました

いたずらくまのこかけてきて そうっとのぞいてみました  
さかながいるかとみてました

なんにもないよとくまのこは おみずをひとくちのみました  
おててですくってのみました

それでもどこかにいるようで もいちどのぞいてみました  
さかなをまちまちみてました

なかなかやまないあめでした かさでもかぶっていきましょうと  
あたまこはっぱをのせました

## \*ソラ保育園おかやま ひとことメモ\* 「守ってあげれば、子どもは強い子に育つ」

親子の絆が強い信頼で結ばれていけば、子どもの心は安定し、自信が生まれます。たとえどんなことがあっても、親は自分の味方になってくれる。どんなときにも自分を守り、支えてくれる。そう思えば、子どもは親を心から信じることができるのです。

子どもに自信をつけさせる 子どもは、成長と共に少しずつ自信をつけてゆきます。幼い子どもが「自分でできるよ」と言ったときから、自信の芽は伸び始めるのです。子どもの試行錯誤を見守り、支えつけてほしいと思います。

子どもに信用される親になる 子どもは、親が約束を守ってくれると期待しています。

親の言ったことを信じ、言ったとおりにやってくれると信じているのです。ですから、親は、そんな子どもの期待に応えなくてはなりません。そうすれば、子どもは親を信頼するようになります。

自信とは、自分を信じること 自分を信じて決断することが、わたしたちの行動の原動力になります。子どもも同じです。自分の考えが、あやふやで、自信がなければ、人ごりまわされる弱い子になってしまいます。そんな子にならないためには、まず親が子どもを信じるのが大切です。

自信は子どもの将来を決める 親は、子どもとずっと一緒にいられるわけではありません。しかし、子どもの時代をとおして、どんなことがあっても、親はいつも子どもの味方だということを教えることはできます。そうすれば子どもは、大人になってからも、強い子に育ちます。

自信のある子に育てるのは、決して難しいことではありません。親の育て方次第なのです。それには、子どもを信じ、可能性を信じるのが何より大切です。子どもへの信頼を子どもに伝えてください。子どもは、そんな親に支えられて、自分を信じ、伸びてゆくのです。

## \*お願い\*

- 欠席される時に連絡がなくて、お弁当を注文する時などに困ってしまいます。欠席や遅れて登園される場合は、**9時30分までに必ず連絡をお願いします。**(昼食注文の都合上)又、夕方から登園の方は、**16時までに連絡をお願いします。**(夕食注文の都合上)又、**早く迎えに来られる場合も必ず連絡をお願いします。**(連絡がないと降園の準備が出来ません)
- 子どもたちの、**衣服、持ち物などには必ず、お名前を書いて持ってきて下さい。**(名前がなくて迷子になっている服が多くなりました)

宜しくお願い致します